

2008年（平成20年）12月28日（日） No. 9号

K-PUROニュース

<http://www.k-puro.co.jp>
Email info@k-puro.co.jp

【事業所】

- 社名 ■ 株式会社 ケイプロ
- 屋号 ■ 都市防犯プランニング社
- 本社 ■ 埼玉県川口市芝塚原 2-3-11 エステートミア 048-261-3412
- 千葉支店 ■ 千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル 043-243-6110
- 東京営業部 ■ 東京都杉並区上荻 3-4-10 03-5938-3835

【業務内容】

- 機械警備事業 ■ ALSOK・SECOMを使用した弊社独自のセキュリティプランニング
- 防犯カメラ事業 ■ 全てのメーカーから費用対効果で最適な価格での提供とともに有効位置へ配置
- 総合メンテナンス事業 ■ 消防設備点検・工事から AED 取扱に至る全てのメンテナンスの取扱い
- 環境セキュリティ事業 ■ オリентグレースエンジニアリング提携によるアスベスト除去工事斡旋

【加盟団体】

- 川口モーニングロータリークラブ(RI2770 地区) http://blog.goo.ne.jp/morning_2770
- (NPO)さいたまSOHO起業家協議会 <http://www.saitama-soho.com/>
- (社)千葉東法人会青年部 <http://www.chibahojin.jp/>
- (NPO)日本危機管理学総研 <http://www.kikikanri.jp/gathering.html/>
- (財)モラロジー研究所 <http://www.moralogy.jp/>
- 浦和北親会

【協賛応援団体】

- はやてレスリングプロダクション DREAMERS <http://hayatewp.dip.jp>
次回興業 2009年(平成21年)2月7日(土)
新木場1st RING 開場 18:00 試合開始 19:00



ご挨拶

12月7日(日)に川口マラソンへ坊主と一緒に参加しました。
当日は、子どもから90歳の老人まで延べ6,800人が参加する大きな大会でした。
坊主は小学校3~4年生2キロの部(9分26秒)、私は一般5キロの部へ出場しました。(30分4秒)
結果はともかく、2人とも無事完走することができ記念Tシャツを貰い、来年は10キロに出場することが走り終わったあとの目標となりました。



さて、ここ数ヶ月の間に日本経済や社会情勢も未曾有の大不況に突入し、この先どうなるのか心配です。
不況になると強盗、窃盗、詐欺などの事件が比例して増加します。
今回の事件ファイルは、マスコミ等でも盛んに取り上げられている『振り込め詐欺』を特集しました。
自分と自分の家族は大丈夫と思いませんか？
事例を知っているだけでも防衛対策になりますので、是非ご覧になって下さい。
警視庁のホームページでは、実際の電話のやり取りも聞くことができますので、参考にされると良いと思います。

代表取締役 木戸 良樹

事件ファイル

振り込め詐欺

■ 振り込め詐欺の種類～大きく分類すると以下の4つに分けられます。

1 オレオレ詐欺

(息子等を装い、会社でのトラブル、横領の補填金名目に現金を騙し取る行為)
交通事故の示談金・会社の金の使い込み・痴漢による示談金請求・妊娠中絶費用

2 還付金詐欺

(税務署や社会保険庁職員を装い、税金の還付等に必要な手続きを装って被害者に ATM を操作させ、被害者が気付かないまま口座間送金により財産上の不法の利益を得る行為)

3 架空請求詐欺

(架空の事実を口実として文書等を送付し金品を騙し取る行為)

4 融資保証金詐欺

(実際には融資しないにもかかわらず、融資する旨の文書等を送付して、融資を申し込んできた者に対し、保証金等名目に金品を騙し取る行為)

■ 振り込め詐欺の状況

区分	平成 18 年	平成 19 年	平成 19 年	平成 20 年	増減
			1～6 月	1～6 月	
認知件数 (件)	19,020	17,930	7,678	11,903	4,225
うち既遂 (件)	18,662	17,671	7,523	11,755	4,232
被害総額 (百万円)	25,493	25,142	10,482	16,688	6,206
検挙件数 (件)	2,974	3,079	1,419	1,383	-36
検挙人員 (人)	761	545	228	208	-20

平成 19 年には減少した認知件数も平成 20 年には盛り返し 2 万件を超える勢いです。

日本の全世帯数が 4,906 万世帯ですので、0.04%の確立で被害に遭っています。

(ちなみに住居侵入窃盗被害は、175 千件(H19)ですので、被害確立は 0.36%。)

被害総額は、平成 20 年の半年間で 166 億 8 千万円にのぼり、1 件あたりの被害平均は 142 万円と高額になります。

■ 騙しのテクニック

1 事前に身内を名乗り「携帯電話の番号が変わったから控えておいて」と連絡しておき、騙しの電話をするときの警戒感を払拭させる。

2 あらかじめ「風邪をひいて声が変わったと思うけど・・・」と言っておき、相手に疑問を抱かせない。

3 銀行等の閉店間際に振込みを要求してきて、「時間がない」と言って急がせる。

4 銀行の振込みだけでなく、宅配業者や書留、小包、エクスパック 500 を利用させる。

5 電話がかかって来るのは、午前 10 時から午後 2 時までの時間帯が多い。

6 振込みを確認した後、この人からはお金が取れると思われ、さらに要求してくる。

7 複数の人が登場する劇団型で、もっともらしく話を展開する。

(身内を装う者、警察官や弁護士、鉄道関係者を装う者、痴漢の被害者の身内や交通事故の当事者を装い被害を受けたと主張する者)

■ 被害に遭わないために

1 動揺しない、慌てない、詐欺かもしれないと疑って下さい。

2 警察が示談の仲介をすることはありません。

3 弁護士や保険会社が事故、交通事故直後に示談金の振込みを勧めることはありません。

4 すぐにお金は振り込まない。(お金を振り込む前に自分の家族や親戚または警察に相談する)

5 家族間で合言葉を決めておく。(重要)

6 留守番電話やナンバーディスプレイの活用。

㈱ICST 代表取締役 横井 博之 さん



横井さんは、さいたま SOHO 起業家協議会の先輩です。事業拡張のため、12月に事務所をさいたま新都心のS4タワーに移転されたばかりです。

仕事の内容は、医療機器に関する事業となります。

3本の柱を中心に『トライアングルビジネス』と名づけています。

1つ目の柱は、ICSTで企画、中国で製造した医療・健康機器をロシアへ輸出しています。【輸出】

2つ目の柱は、酸素濃縮器です。

現在、業務用、家庭用、車載用の3種類の酸素濃縮器を企画・開発し、販売しています。【輸入】

3つ目の柱は、カブノグラフといい呼気中のCO2を計測する機器を製造元であるイスラエルの総輸入元(MAH)となり、タイコヘルスケアやフクダ電子といった大手企業へ消耗品を含めて販売しています。

この機器は、麻酔を使用する全てのところで需要があります。【輸入】

設立されて現在5年目ですが、1~2年目まではドルのみでキャッシュをまわす方法、3~4年目は輸入部門も強化しながら輸出入のバランスを図った結果、いくら円高になっても影響を受けないようICSTでの1ドルの価値は375円になっているそうです。

横井さん『為替は自分の力ではどうにもできませんが、独自性の方法で為替変動にも影響を受けない基本ビジネスモデルを作り上げたかった。』

現在の社員数は役員も含め9名ですが、毎年売上高1億円増を目標とされ、5期目の今期5億円は確実です。

6年目以降は長期目標の一つとして、エンジニアを増員し、更なる飛躍を目指しています。

役員の中には、中小企業診断士の外部役員や会計事務所が会計役員を務めており、外部機関に対する信用力向上や社長としての方向性が間違っていないかをチェックしてもらうためお願いしているそうです。また、1/4ルールというのを確立していて、内容は、①内部留保②株主還元③役員報酬④社員への還元となります。最終利益を4等分する仕組みです。

更に、全社員のパソコンでは、全ての売上利益や諸々の情報を公開し、内部に対しても透明性を高め、オープンにすることによりボーナスの原資がわかる工夫を凝らし頑張る源を作り出しています。

決算期の翌月の4月には、1年間の業績や今後の見通し分厚い資料にまとめ上げ、金融機関や支援行政機関をはじめ、社員の方々に集まっていたいただき事業計画発表会を実施しています。

横井さん『自分が何をやりたいのかを話していないと相手にして貰えないし、共感も得られません。情報発信を行うことにより、いつか自分に帰ってくると思っています。人に説明することにより、頭の中で自分の考えを更にまとめ上げ、そして説明した以上は実行しなければなりません。』

『**立志**』 強い思いがなければ何もできない。
『**熱意**』 必ずやり遂げるという意気込み。

【㈱ICST】

埼玉県さいたま市中央区上落合 5-17-1 S4タワー2F

電話：048-857-8026

<http://www.icst.jp>

【横井博之さんプロフィール】

昭和32年8月14日、鳥取県生まれ。東海大学物理学部卒業後、23年間計測機器メーカーへ勤務。

1年間酸素濃縮機の開発を行い、平成16年6月独立。



今月の名言 『おやじの弁当』 アサヒビール名誉顧問 中條 高德氏

よく貧乏に耐えて勉学にひたむきに努める人がいた。
その人が勉学に励んだ動機は、『おやじの弁当』だという。
彼はある日、母の作る父の弁当を間違えて持って行ってしまった。

「おやじの弁当は軽く、俺の弁当は重かった。
おやじの弁当箱はご飯が半分で、自分のにはいっぱい入っており、おやじの弁当のおかずは味噌がご飯の上に乗せてあっただけなのに、自分のにはメザシが入っていたことを、間違えて初めて知った。」

父子の弁当の内容を一番よく知っている両親は一切黙して語らず。
肉体労働をしている親が子どもの分量の半分でおかずのない弁当を持ってゆく。
これを知った瞬間、『子を思う親の真(愛)情』が分かり、胸つまり、涙あふれ、その弁当すら食べられなかった。
その感動の涙が勉学の決意になり、涙しながら両親の期待を裏切るまいと心に誓った。という。

それに引き換え、戦後の私権の主張のみに急な世相の中では、「お父さんの弁当の中身は少ないが、お前のはちゃんとした弁当だから頑張れ」などと発言しがちであるが、それでは「恩、愛の押し売りはごめんだ」と生意気な子供の言葉がはね返ってくるのがオチであろう。
この「おやじの弁当」の心こそ、仏道で説く「陰徳」の妙法であり、「慎独」の実践なのである。

【記事提供 致知出版社】

プロ太の小話集 NO 9

20年ぶりの高校同窓会でのこと。 A子 「B子はいつまでたっても変わらないね～」

B子 「うれしいわあ。そんなに若く見える？」

A子 「いや、名字が…」

第9版のK-PUROニュースいかがでしたか？

今月号のお客様紹介は、(株)ICSTの横井博之社長です。

(株)ICSTを訪問して感じたのは、社内は笑いが絶えず、従業員の方々が実に伸び伸びと仕事をされている姿です。

お互いが非常に良い信頼関係を築かれ、また、やる気の空気を感じました。

私も色々なお客様の会社に訪問しますが、良い企業に共通している雰囲気です。

設立して現在5年目ですが、順調に業績を拡大されています。

今回、インタビューをさせていただき、何故、業績が伸びているのかがわかりました。

横井さんの人柄の良さは昔からわかっていましたが、仕事に対する緻密な計画性や意識付け、上場企業にも勝るとも劣らないさまざまな体制作り等、目からウロコが落ちる思いでした。

横井さんの素晴らしい経営の考え方をほんの少しだけ掲載しますので是非ご覧下さい。

みなさまにもきっと参考になるものと思います。



(編集後記：プロ太)

注：プロ太とは、写真のK-PURO番犬です。(体長10メートル・体重1トン・無敵)